

2025年度(全5回) HCTC分科会

(造血細胞移植コーディネーター)

厚生労働省「造血幹細胞移植医療体制整備事業」
造血幹細胞移植推進拠点病院
南関東・甲信越ブロック地域連携事業

第29回 Web Meeting

日 時：令和7年11月28日（金）17:30～18:15

場 所：参加者各施設 (Web Meeting)

参加者：計26名 (うち開催関係者：4名)、施設 (埼玉2・千葉3・神奈川5・東京9・静岡2・沖縄0)

議 事

I 本日のテーマ：

- 報 告：小児ドナーパンフレット進捗状況
高学年パンフレットでイラスト、文書調整中。JSTCT学会発表予定

● 広 報：12/13 HCTCセミナー

申し込み16名程度、4グループを予定している

● 広 報：12/5 骨髄バンクとの意見交換会

バンクへの質問募集は締め切り、3名から質問あり。個人対応困難な場合は担当者まで連絡をすること。バンクからのHCTCへの要望は届いていないため、確認でき次第メールで情報を送る。

● 検 討：HCTCについて勉強したいこと、

どういう話題を知りたいのかをまとめるディスカッション

グリーフケアについて

移植再生医療看護学会に参加。提供を増やすことの困難さと臓器ドナーを守ることの重要性を学んだ

施設におけるドナー適格性基準の扱い方：適格性基準をどこに合わせるか？問診票はJMDPの項目を利用しているのか、施設独自の問診票か？問診票は事前に記入か、聞き取りか？

- ・適格基準：基本は骨髄バンクのドナー適格性、次にドナー保険加入基準をクリアしていること
- ・自施設の判断になる。Dr判断で保険加入せずに採取するケースもある

- ・ドナー保険加入は必須条件である
- ・問診票の記載：事前記入の場合、電話で体調確認しながら記入の場合がある

・病院独自の問診票を作成している

・院内で統一した情報収集、対応は必要

・PBSCHで血管炎や治療が必要になるケースもあり、基本情報は重要

海外の血縁ドナーHLA検査について（レシピエントが在日）

・HLA研究所のキットを送付、病院宛に返送してもらう

・英文の血縁ドナー用ドナー資料あり（Q&A集へ掲載）

・KMDPが血縁コーディネート（採取・搬送まで）してくれることもある

● 連 絡：1/10小児造血細胞移植セミナー

：2/21造血幹細胞移植患者に患者に関わる看護師セミナー

II 次回のミーティング開催日時

2025年3月27日（金）17:30～18:15